



笑顔あふれる大北小 夢が広がる大北小

大北だより

<http://www.ooizumi-n-e.nerima-tky.ed.jp/>

特別号

令和3年2月24日

練馬区立大泉北小学校

校長 内木 勉

令和2年度 学校評価実施結果について

「令和2年度大泉北小学校学校評価」にご協力いただき、ありがとうございました。今年度は保護者の皆様からWeb上で回答していただき、454の回答数でした。コロナ禍の中、感染症予防に配慮しながら、新しい生活様式のもとで学校運営を進めてきました。皆様の評価を参考にしながら、今後の教育活動の改善に努めてまいります。

1 保護者評価の結果について

番号	質問	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
1	【楽しい学校】 子どもは、楽しく学校に通っている。	56%	30%	3%	1%	0%	9%
2	子どもは、友達と仲良く生活している。	53%	34%	3%	1%	1%	9%
3	子どもは、学校での出来事や様子をよく話している。	33%	40%	11%	6%	0%	10%
4	【学習指導】 学校は、わかりやすい授業、楽しい授業に努めている。	32%	44%	6%	2%	9%	9%
5	学校は、学力向上のために意欲的に教育活動に取り組んでいる。	31%	37%	11%	2%	9%	11%
6	学校は、道徳の授業やささまざまな教育活動を通して、子どもたちの心を育てている。	31%	43%	9%	1%	6%	11%
7	学校は、体力向上や健康・安全に関する取組をしている。	35%	42%	8%	1%	4%	11%
8	【生活指導】 子どもは、場に応じた挨拶や言葉遣いが身に付いている。	18%	43%	23%	3%	2%	12%
9	子どもは、集団生活のきまりをきちんと守っている。	33%	45%	8%	1%	2%	11%
10	学校は、校内で起こったさまざまな問題について、迅速・適切に対応している。	22%	37%	13%	5%	12%	12%
11	学校は、連絡や相談をしやすい。	24%	36%	20%	7%	2%	11%
12	【家庭学習】 子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	22%	38%	21%	7%	0%	11%
13	子どもは、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身に付いている。	33%	41%	11%	4%	0%	11%
14	【特色】 学校は、教育方針や教育活動についてわかりやすく伝えている。(ホームページ・学校だより・動画配信・メール配信等)	35%	43%	6%	2%	2%	12%
15	学校・家庭・地域は連携・協力しあって活動している。(PTA活動・保護者会・ボランティア・応援団活動・地域行事等)	24%	39%	11%	3%	11%	13%
16	【安全安心】 学校の教室や廊下、階段など、環境整備に努めている。	28%	37%	12%	2%	9%	12%
17	学校は、校舎内外の施設・設備の安全管理を適切におこなっている。	26%	35%	9%	0%	17%	12%
18	学校は、感染予防対策に留意して教育活動に取り組んでいる。	41%	36%	5%	1%	6%	11%

【楽しい学校】

学校生活についての質問には86%、友達関係の良好な様子の質問には87%の肯定的な回答が得られました。しかし、昨年度と比較すると、それぞれ6%（昨年度92%）、9%（昨年度96%）と下がっております。お子さんが学校生活を楽しく過ごすことができ友達関係がさらに良好になるよう、行事の計画の工夫をしていきます。友達と良好的な関わりができるような取組をしたり、ソーシャルスキルトレーニングを取り入れたりします。

【学習指導】

授業、道徳授業、体力向上については80%近くの肯定的な回答が得られました。一方、4の「学校は、学力向上のために意欲的に取り組んでいる」では、68%でした。学校全体として、毎回の授業を分かりやすく展開できるように実践しておりますが、さらに研究を重ねてまいります。また、1月よりタブレットが導入されました。タブレットも活用しながら、分かりやすい授業を目指しお子さんの学力向上に努めてまいります。

【生活指導】

8、10、11の質問で否定的な回答が多い結果となりました。挨拶や言葉遣いは学校で指導しておりますが、ご家庭でのご協力を得ながら身につけさせていきたいと思っております。校内で起きた問題の取組は、迅速な対応に最善を尽くしてまいりましたが、さらに、学校一丸となって問題解決に取り組んでまいります。学校への連絡や相談については、今年度は2回の個人面談を設けました。保護者の皆様が面談でお伝えしきれないことがありましたら遠慮なさらず、お電話や連絡帳でお知らせください。また、スクールカウンセラー、心の相談員の相談も御活用ください。

【家庭学習】

家庭学習や基本的な生活習慣は、学校でも指導をしてまいります。引き続きご家庭での協力を得ながら、進めていきたいと思っております。

【特色】

教育方針や教育活動をホームページ、学校だより、動画配信、メール等で適宜、発信させていただきました。今年度は休校中に動画を配信し、お子さんが学校に登校しやすくなるような環境づくりに努めました。

【安全安心】

今年度は学校に来ていただく機会が少なく回答しにくい面もあったと思っております。校内・外の施設では修繕、新規設置を進めて参りました。感染症予防として、蛇口のハンドルに触れなくてもいいように、12月に児童トイレの手洗水栓が自動化になりました。また、中休み後、放課後の1日2回、主事が共有部分の消毒作業、担任が放課後に児童机や教室のドアの消毒作業をおこなっております。学校再開より「あけましておーきた」のきまりを設け、お子さんの感染症予防の意識を高めてきました。今後も安全安心に配慮しながら、学校運営を進めてまいります。

※裏面も記載しております

2 児童評価の結果について

番号	質問	そう思う	ややそう思う	あまり そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
1	学校は楽しいですか。	58%	27%	8%	3%	4%	0%
2	学年では、友達と仲良く過ごしていますか。	72%	19%	3%	1%	3%	0%
3	お家の人に、学校での出来事や様子をよく話していますか。	48%	29%	11%	8%	4%	0%
4	学校の授業は楽しくわかりやすいですか。	48%	35%	8%	4%	5%	0%
5	あいさつや正しい言葉づかいができていますか。	45%	33%	10%	4%	7%	1%
6	学校のきまりや交通ルールなどを守っていますか。	60%	30%	5%	1%	3%	0%
7	先生方（心のふれあい相談員・スクールカウンセラー・支援員・あおぞらルームなどもふくみます）は相談しやすいですか。	40%	19%	8%	7%	26%	0%
8	宿題や家庭学習にしっかり取り組んでいますか。	63%	24%	6%	5%	3%	0%
9	早寝・早起き・朝ごはんを守って生活できていますか。	51%	31%	9%	6%	3%	0%
10	学校で、こわい人が入ってきたり、災害が起きたりした時に、どうしたらいいかわかっていますか。	78%	18%	1%	1%	2%	0%
11	「あけましておーきた」を守り、感染予防に気をつけていますか。	57%	34%	4%	1%	3%	0%
12	自分のしていることがみんなの役に立っていると思いますか。	30%	29%	12%	9%	20%	0%
13	自分にはよいところがあると思いますか。	39%	21%	8%	11%	21%	0%

【AとBを合わせて90%以上の質問】

※細字は昨年度の結果より

2 学年では、友達と仲良く過ごしていますか。93↓91

6 学校のきまりや交通ルールなどを守っていますか。90

9 学校で、こわい人が入ってきたり、災害が起きたりした時に、どうしたらいいかわかっていますか。95↑96

11 「あけましておーきた」を守り、感染予防に気をつけていますか。91

【AとBを合わせて80%以上の質問】

1 学校は楽しいですか。81↑83

4 学校の授業は楽しくわかりやすいですか。82↑83

8 宿題や家庭学習にしっかり取り組んでいますか。87

9 早寝・早起き・朝ごはんを守って生活できていますか。82

【AとBを合わせて80%未満の質問】

3 お家の人に、学校での出来事や様子をよく話していますか。77

7 先生方（心のふれあい相談員・スクールカウンセラー・支援員・青空ルームなどもふくみます）は相談しやすいですか。59

12 自分のしていることがみんなの役に立っていると思いますか。76↓59

13 自分にはよいところがあると思いますか。69↓60

13項目中、8項目で肯定的な回答でした。以下、特筆する質問の回答について記載いたします。

【楽しい学校】

「学校が楽しい、友達と仲良く過ごしている」という質問には、肯定的な意見が多かったですが、約10%の児童がそのように感じていない一面もあります。児童全員が、学校生活が楽しく過ごせるよう、一人ひとりをさらに見守り、励ましていくよう努めてまいります。友達関係が良好で学校生活が送れるよう、よりお子さんの様子を見ていくようにします。

【児童からの相談】

「先生方は相談しやすいですか。」の質問は肯定的な回答は59%、「わからない」の回答は26%という結果でした。お子さんにとって教員が相談しやすい対象になるよう、積極的な声掛けを図り、相談しやすい関係を築いてまいります。また、教員に相談できないとは、ふれあい相談員、スクールカウンセラーや支援員、ルームの教員に相談できることをお子さんたちに定期的に伝え、学校として相談しやすい環境をつくってまいります。

また、3の「お家の人に、学校での出来事や様子をよく話していますか。」の肯定的な回答は77%でした。約四分の一のお子さんがご家庭で学校のことを話さないという結果でした。ご家庭でも、お子さんから学校や友人のことを話せるような環境づくりをお願いします。

【生活指導】

有事が発生した場合の避難の仕方を理解しているという質問には96%肯定的な結果でした。これは、昨年度より上回っております。今年度は、従来の避難訓練が実施できなかったのですが、今後も「自助」「公助」の行動ができる児童の育成に取り組んでまいります。

【自尊感情】

12、13の質問は、昨年度との比較では、12は23%、13は9%下がっている結果となってしまいました。これは、低学年は高く学年が上がるにつれ低くなっていく傾向が見られます。様々な要因がありますが、学校としては、行事の減少、高学年のクラブ、委員会が実施できない状況が続くなど、お子さんが活躍できる機会が少なかったことが考えられます。学校では、引き続き、日々の当番、係活動の充実を図ったり、行事運営の工夫をおこなったりしてまいります。そして、自己肯定感を高める為に周りの大人のサポートが必要不可欠であると思います。学校と家庭が連携を図りながら、お子さんの頑張りを認め、賞賛したり、感謝の気持ちを伝えたり、自信につながるような声かけや働きかけをさらに実践していきたいと思っております。

学校、家庭、地域が連携を強めながら、今後もお子さんの成長のために、日々、努力してまいります。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。